

# 平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

## 1. 学校概要

学校名 金沢市立 大徳小学校 (※正式名称を記載)  
種 別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫<sup>※注1</sup>  
 中学校  中高一貫<sup>※注2</sup>  高等学校  
 教員養成大学  専修学校、各種学校  
 特別支援学校  
 その他（例：小中高一貫）  
所在地 〒920-0348 石川県金沢市松村 6 丁目 200  
E-mail daitoku-e@kanazawa-city.ed.jp  
Website [cms.kanazawa-city.ed.jp/daitoku-e/](https://cms.kanazawa-city.ed.jp/daitoku-e/)  
幼児児童生徒数 男子 436 名 女子 426 名 合計 862 名  
幼児・児童・生徒の年齢 6 歳～12 歳

※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

## 2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

## 3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

当校は、「ともに生きる～人・自然・地域とのつながり～」を活動テーマとして、ESD を地域とのかかわりを通して金沢の未来を考えることと捉え、ESD の実践を通して「もの」「こと」「人」に対する深い理解の力の育成を目標とした。

具体的には、金沢ふるさと学習を柱に、①大徳校区・金沢市の伝統文化に係わる学習②金沢市の自然、食文化に係わる学習③金沢の魅力を発信する学習、

### ① 大徳校区・金沢市の伝統文化に係わる学習

本校では、3年生で大徳地区に伝わる「大徳じょんがら」「もっくり太鼓」、4年生で金沢箔や金沢の偉人について学ぶ。3年生では、大徳じょんがら保存会の方から踊り方を習い、運動会で地域の方と一緒に踊った。踊り方教科書などはなく、人から人へ踊り伝えられていることを教えていただき、伝統を受け継ぐ人々の思いについて知ることができた。また、公民館で活動しているもっくり太鼓の体験もした。これらの学習を通して地域の伝統文化を知り、その伝統を受け継いでいきたいという思いを持つことができた。4年生では、金沢の偉人が残したものを実際に見ながら、ふるさとの偉人のすばらしさを知った。また、金沢箔の箔塗り体験を行うことで、金沢の伝統文化に親しみを持った。これらの学習を通して金沢の伝統文化に愛着と誇りを持ち、伝統を大切に思う心情を養うことができた。

## ② 金沢市の自然、食文化に係わる学習

5年生は金沢の地場産物について学んだ。栄養教諭から加賀野菜について話を聞いた後、興味を持った野菜について調べた。野菜の特徴や産地、レシピなどについて調べ、パンフレットやポスターでまとめて発信した。また、石川県漁業協同組合の方に来ていただき、金沢の水産業についてのお話も伺った。金沢の農産物だけでなく、水産物についても知り、地元の食材に興味を持ち、地産地消や食糧生産について考えることができた。

## ③ 金沢の魅力を発信する学習

6年生は金沢の歴史について本やインターネットを使ってたくさん調べる中で、もっと知りたいという思いを持った場所をグループごとに計画を立て、調べに行った。観光ガイドまいどさんにもお話をしていただき、実際に目で見て、肌で感じ、お話を聞いたことで、金沢の歴史や文化を身近に感じ、理解を深めることができた。また、いろいろな場所で外国の方や遠方からの観光客の方がたくさん来ていることを知り、その方々にインタビューしたことで、自分たちの気付いていなかった金沢の魅力を発見している児童もみられた。金沢のまちを自分たちの足で歩いたり、バスに乗ったりして巡る中で、金沢のよさに気づき、そのよさを守っていきたいと思う気持ちを育むことができた。そして、学んだことを自分たちの感じた金沢のよさが伝わるよう、構成や写真などを工夫しながらパンフレットにまとめ、金沢を訪れる観光客に発信した。



## (2) 活動の詳細

### ① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

#### ア. 活動分野（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他( )		

#### イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input checked="" type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入 )	

#### ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述 )	

#### エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

ウェブサイト：金沢市公式ホームページいいね金沢、“いいね金沢” 加賀野菜：ブランド野菜「加賀野菜」の公式サイト、金沢市公式観光サイト 金沢旅物語

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

本校でのユネスコスクールとしての活動は教育課程の総合的な学習の時間に位置付けている。各教科とのつながりも明確にしながら指導内容を考えたり、指導方法を工夫したりしている。また、指導する中で人とのつながりを大切に、地域の魅力を伝えられる人材の発掘にも努めている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

金沢市では、金沢ふるさと学習を総合的な学習の時間の教育課程に位置づけ、その中に ESD の視点を入れているため、組織的かつ、継続的に活動に取り組める環境となっている。本校では、学習対象を校区→金沢市→観光客からみる金沢と広げていき、発信の相手もクラスの友達から家族、地域の人、県外からの観光客へと段階を追って広げている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

金沢ユネスコスクールこもどサミットに参加し、本校の実践成果を発信するとともに、他校の実践から自分の考えを深めたり、広げたりし次年度の活動に生かしている。また、担当者が総合的な学習の時間の公開研究会に参加し、先進的な活動を学び、改善を要する点を明確にした。本校は発信の際、発信相手を意識して、インパクトを与える表現が工夫できる一方で、インタビューやアンケートなど実際に自分達で調査活動を行い整理分析する場面が少ないことが課題となった。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

5年生は学んだ事をいかし、地産地消を推進するため、ポスターやパンフレットを使って加賀野菜の魅力や調理方法を発信したり、金沢の豊かな自然について新聞にまとめて発信したりした。6年生はこれまでの学習を生かして金沢の魅力を伝えるパンフレットを作成し、観光客に配布した。パンフレットを受け取った県外の観光客からお礼の手紙が届き、これまで以上に金沢の歴史や伝統に愛着と誇りをもつとともに、金沢のよさを継承しようとする思いが強くなった。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)  
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

- ⑧ ユネスコスクールの活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）  
※チェック事項 2-5 に対応

(3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

3年「大徳の伝統文化」（地域）○大徳じょんがら ○地域の和菓子 ○も  
つくり太鼓  
4年「わたしたちの市、住みよい金沢」（伝統文化・環境）○金沢の偉人を  
学ぶ ○伝統工芸を学ぶ ○エコライフに挑戦しよう  
5年「ともに生きる」（自然・食文化・人） ○金沢の自然を学ぶ（自然環  
境・地域）○金沢の食文化を学ぶ（地域・文化） ○人とともに生き  
る（国際理解・福祉・生命）  
6年「人とともに生きる」（伝統文化・地域）○金沢の歴史や伝統を調べる  
○金沢のまちを学ぶ ○金沢のめざす都市像を調べ、金沢の魅力を発  
信する ○将来について考える  
特別活動 ○縦割り掃除（無言清掃）○わくわくタイム（年間7回）○あ  
いさつ運動（年間）○ボランティア活動（年間3回 地域の清掃活動）  
○小中合同あいさつ運動 ○地域の方々への「感謝の会」  
福祉・環境教育 ○アルミ缶、ペットボトルキャップ、ベルマーク、書き  
損じはがき等の収集活動